

2号機使用済燃料プールにおける異物の確認について

平成 25 年 7 月 11 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

(発生状況)

冷温停止中の2号機において、平成25年7月4日より、使用済燃料プール内にある使用済燃料貯蔵ラックの点検作業を行っていたところ、7月8日午前11時48分頃、使用済燃料上部にS字状の異物らしきもの（大きさ約30mm）があることを当社社員が確認しました。

これを受け当所は、準備が整い次第、当該の異物らしきものの回収を行い詳細を確認することとしておりました。

(平成25年7月9日お知らせ済み)

当該のS字状の異物らしきものについて、本日午前10時頃回収し、午後1時10分、S字状の金属（ステンレス製、大きさ約26mm、太さ約1.5mm）であることを確認しましたのでお知らせします。

(今後の対応)

今後、当該の異物が混入した原因を調査します。

(安全性、外部への影響)

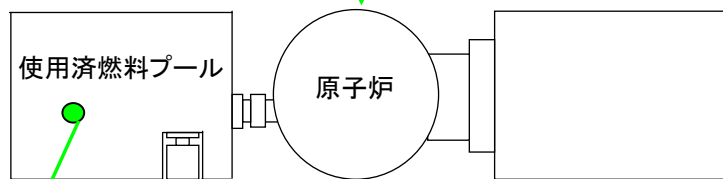
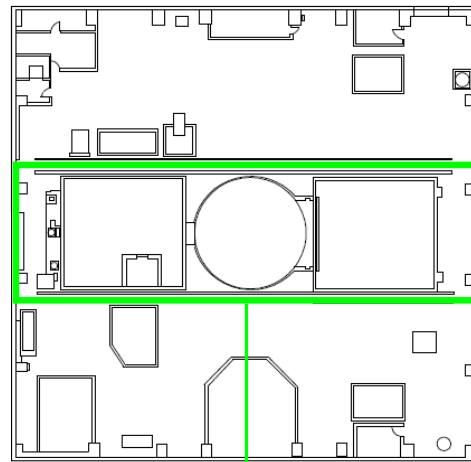
本事象による外部への放射能の影響はありません。

(公表区分)

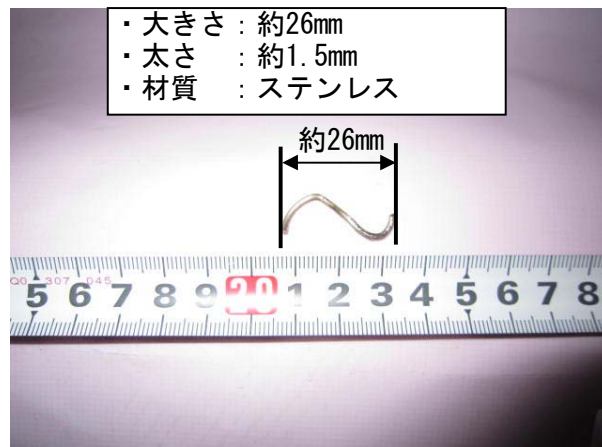
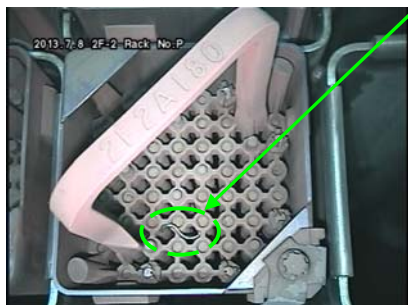
公表区分Ⅲ（使用済燃料プール、圧力抑制室等の内部に異物を発見した場合）としてお知らせするものです。

以 上

原子炉建屋6階 現場概略図



S字状の異物



回収した異物の状況
平成25年7月11日回収・撮影

福島第二原子力発電所2号機
使用済燃料プールから回収した異物の状況